

令和4年度 高山西商工会

会員実態調査カルテ集計結果 (R5.4.26)

調査概要

調査目的：会員の実情や意向に沿った的確かつ適切な経営指導をより一層進めるため

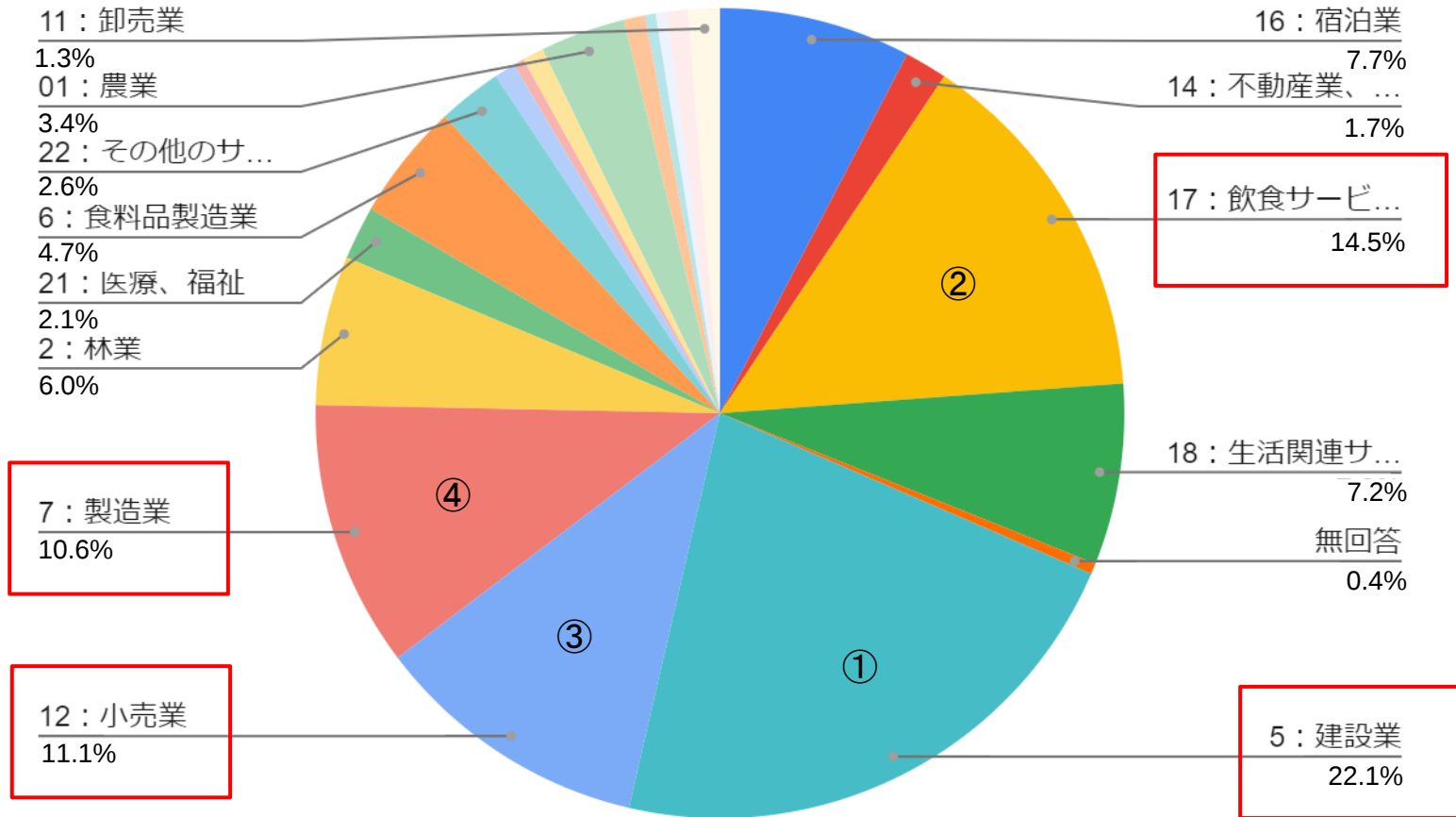
調査対象：高山西商工会員 314事業者（一之宮118、清見128、荘川68）

調査時期：令和5年1月下旬～（提出期限：令和5年2月24日）

回答件数：235件（回収率74.8%）

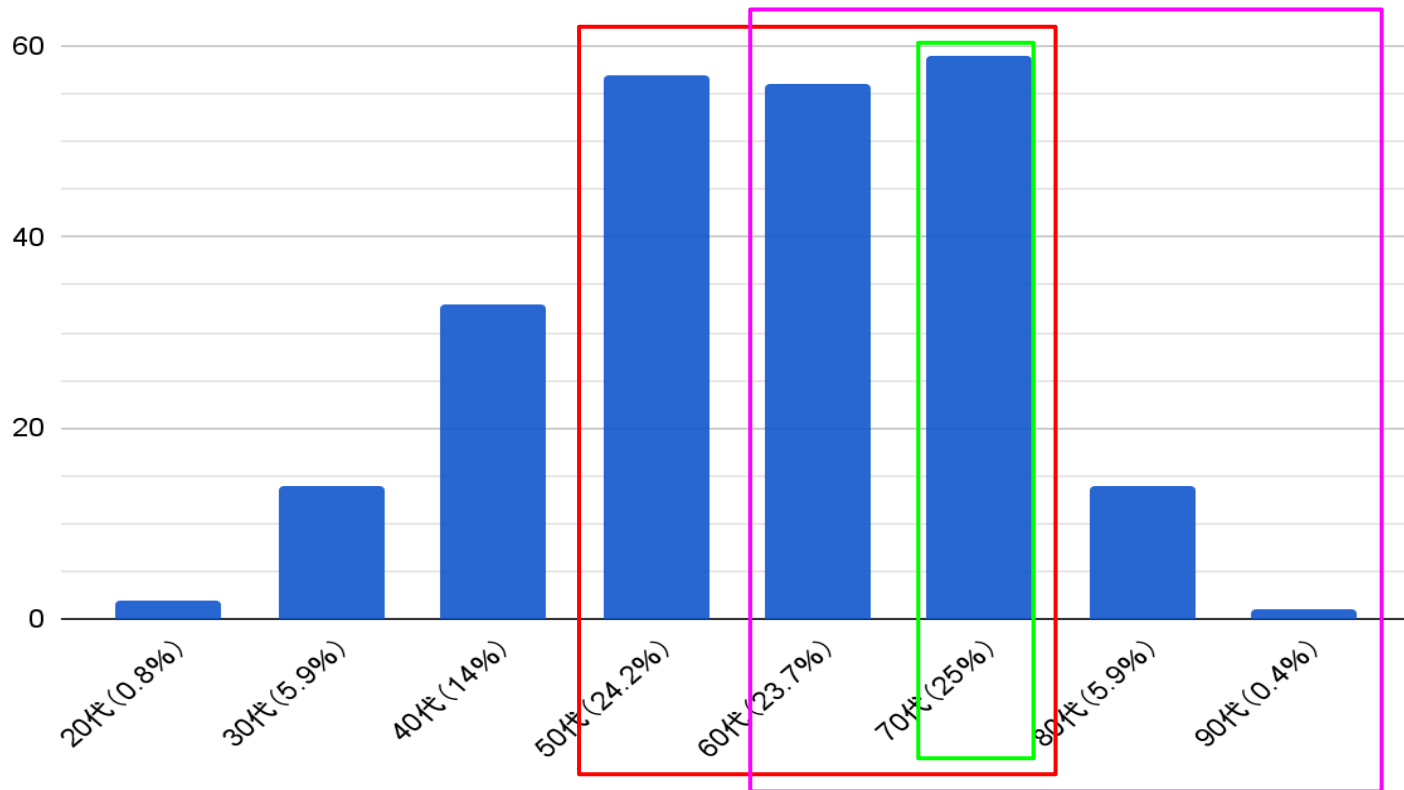
調査内容：事業所情報、代表者情報、今後の事業展望について、事業承継について、
経営状況の確認、商工会の研修及び情報発信について、商工会への要望 等

業種

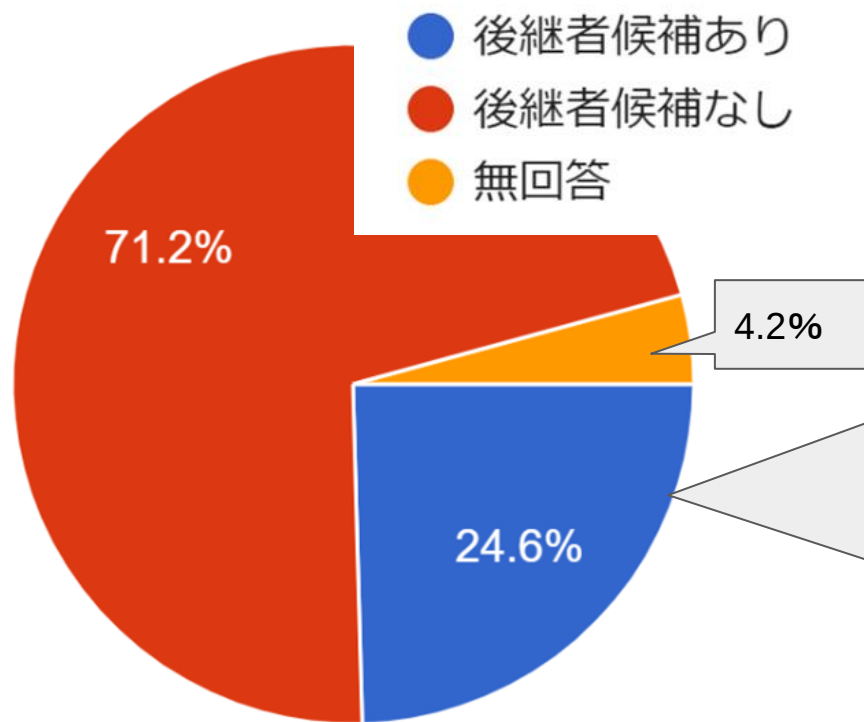


代表者年齢

- ・ 50代～70代で全体の7割を占める。
- ・ 最も多い年代は70代である。
- ・ 60代以上で55%を占める。



事業承継について①「後継者の有無」



承継時期（〇年後）

後継者候補ありと回答された方の中

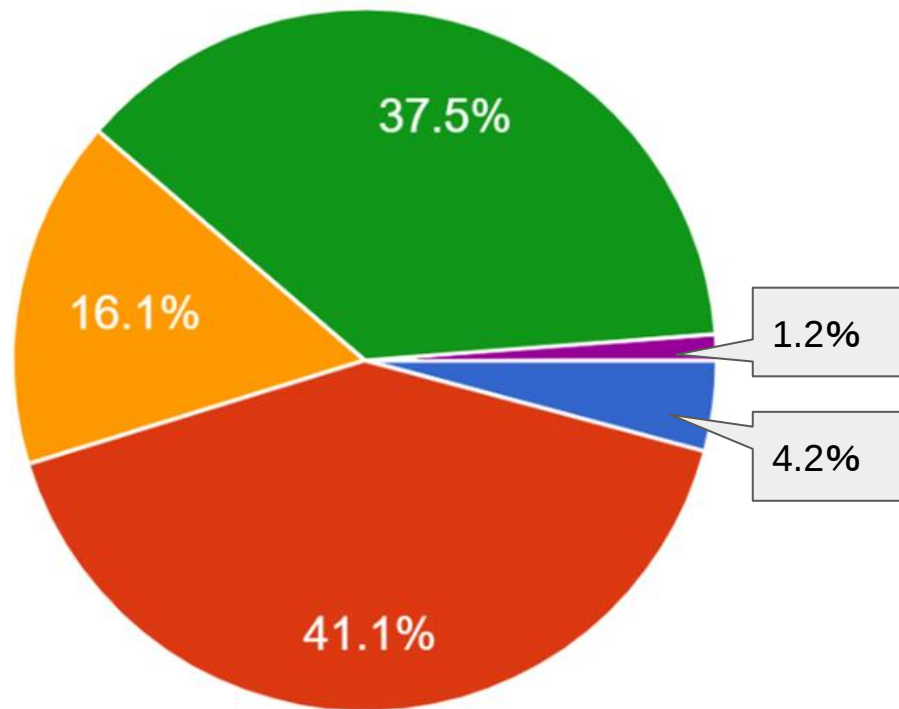
多い順に

- 67.2% . . . 未定
- 12.1% . . . 無回答
- 5.2% . . . 5年後
- 3.4% . . . 1年後
- 3.4% . . . 2年後

候補者はいても、8割近くは承継時期が具体的に決まっていない

事業承継について②

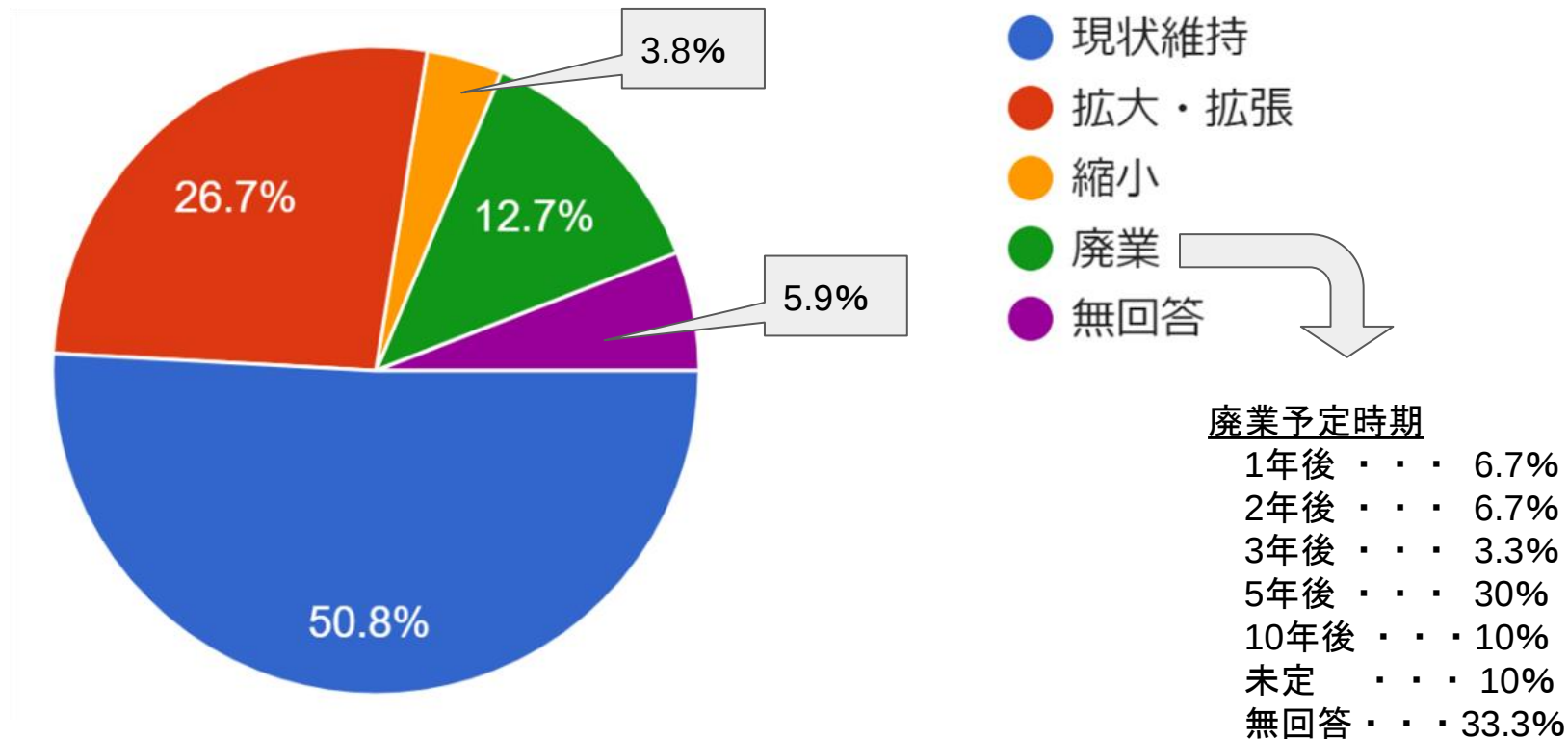
「事業承継に対する現段階のお考えは？」 ※後継者候補なしと回答された方のみ



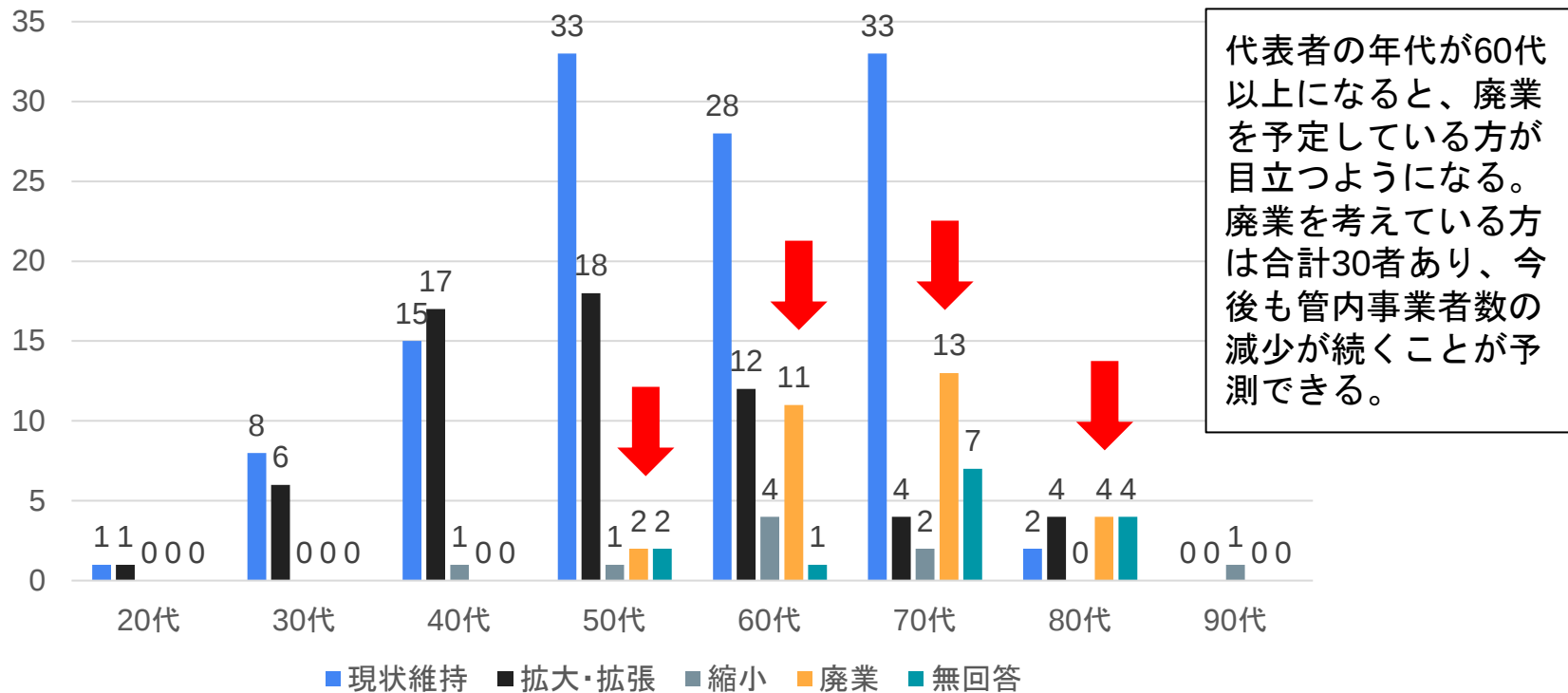
- 第三者に事業を移譲したい
- 自分の代での廃業を考えている
- どうするか迷っている
- 現段階では検討する必要が無い
- 無回答

「自分の代での廃業を考えている」と回答された方が41.1%と最も多い結果となった。また、「どうするか迷っている」と回答された方が16.1%もあり、第三者承継の可能性も含めて事業承継支援にあたりたい。

今後の事業展望・予定（概ね5年先までを想定）

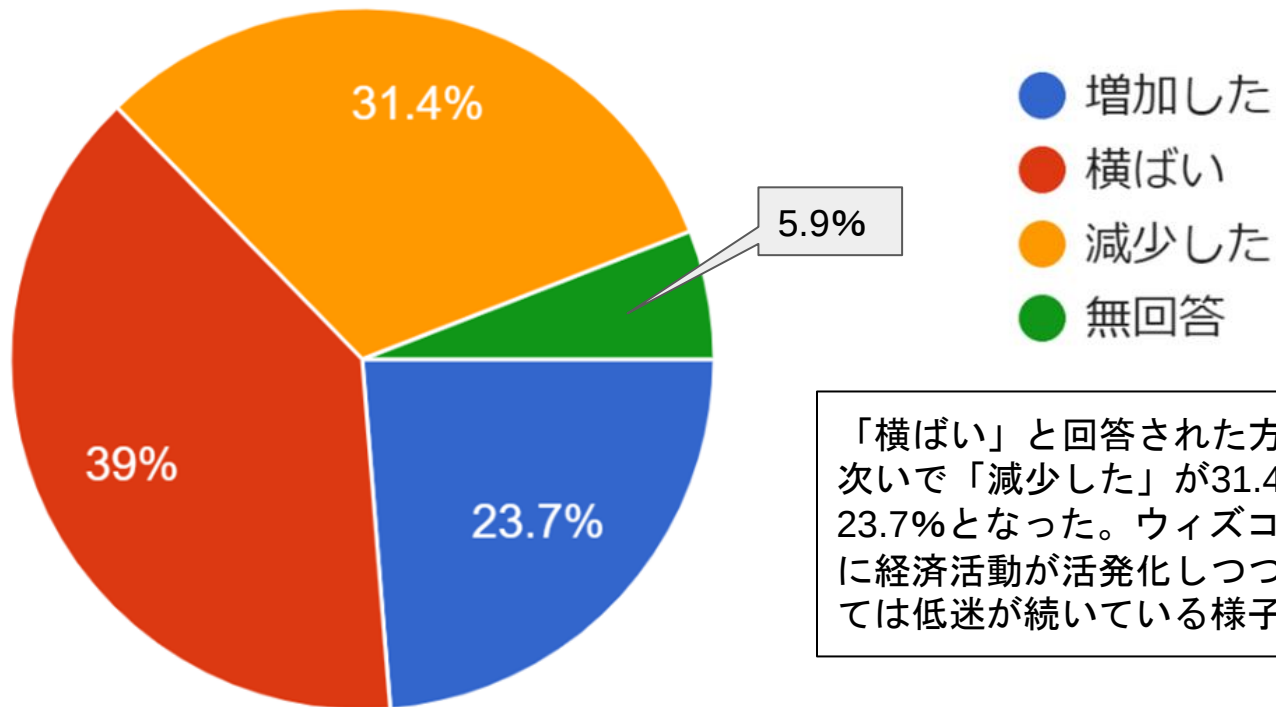


「年代」 × 「今後の事業展望・予定」



経営状況の確認①

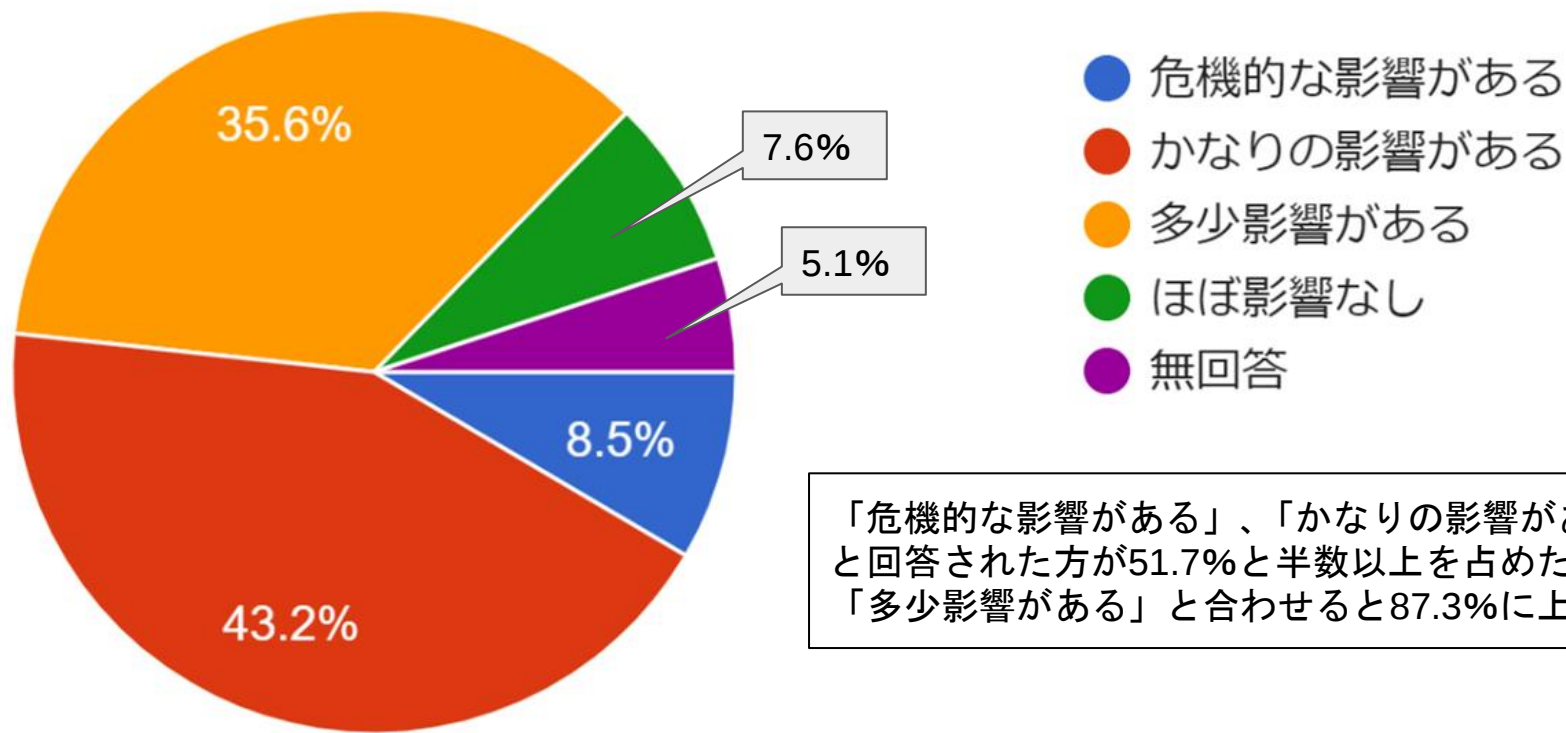
「令和4年の売上は令和3年と比較はどうですか？」



「横ばい」と回答された方が39%と最も多く、次いで「減少した」が31.4%、「増加した」が23.7%となった。ウィズコロナ時代へ向けて徐々に経済活動が活発化しつつも、業種・業態によっては低迷が続いている様子が窺える。

経営状況の確認②

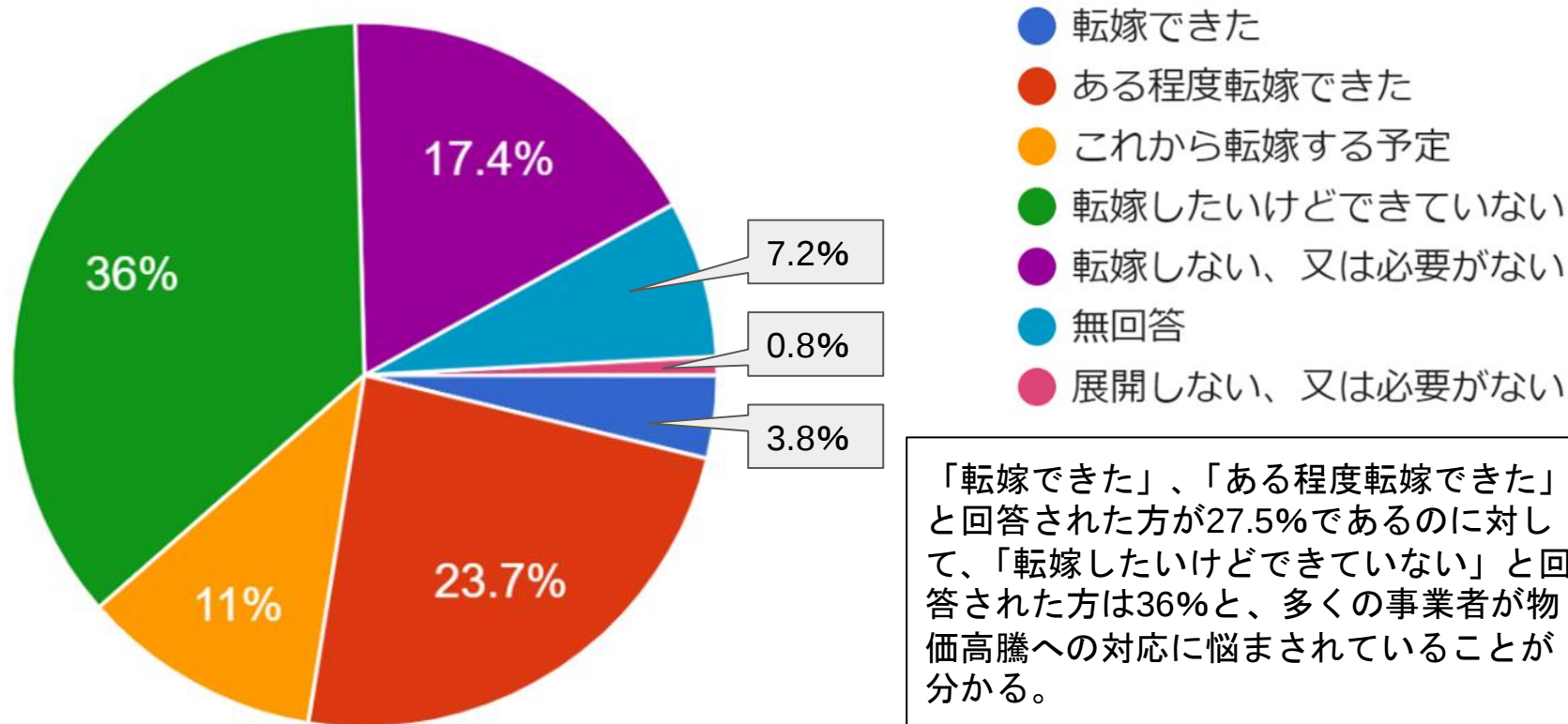
「令和4年中の燃料・原材料・仕入価格・人件費高騰の影響はどうか？」



「危機的な影響がある」、「かなりの影響がある」と回答された方が51.7%と半数以上を占めた。
「多少影響がある」と合わせると87.3%に上る。

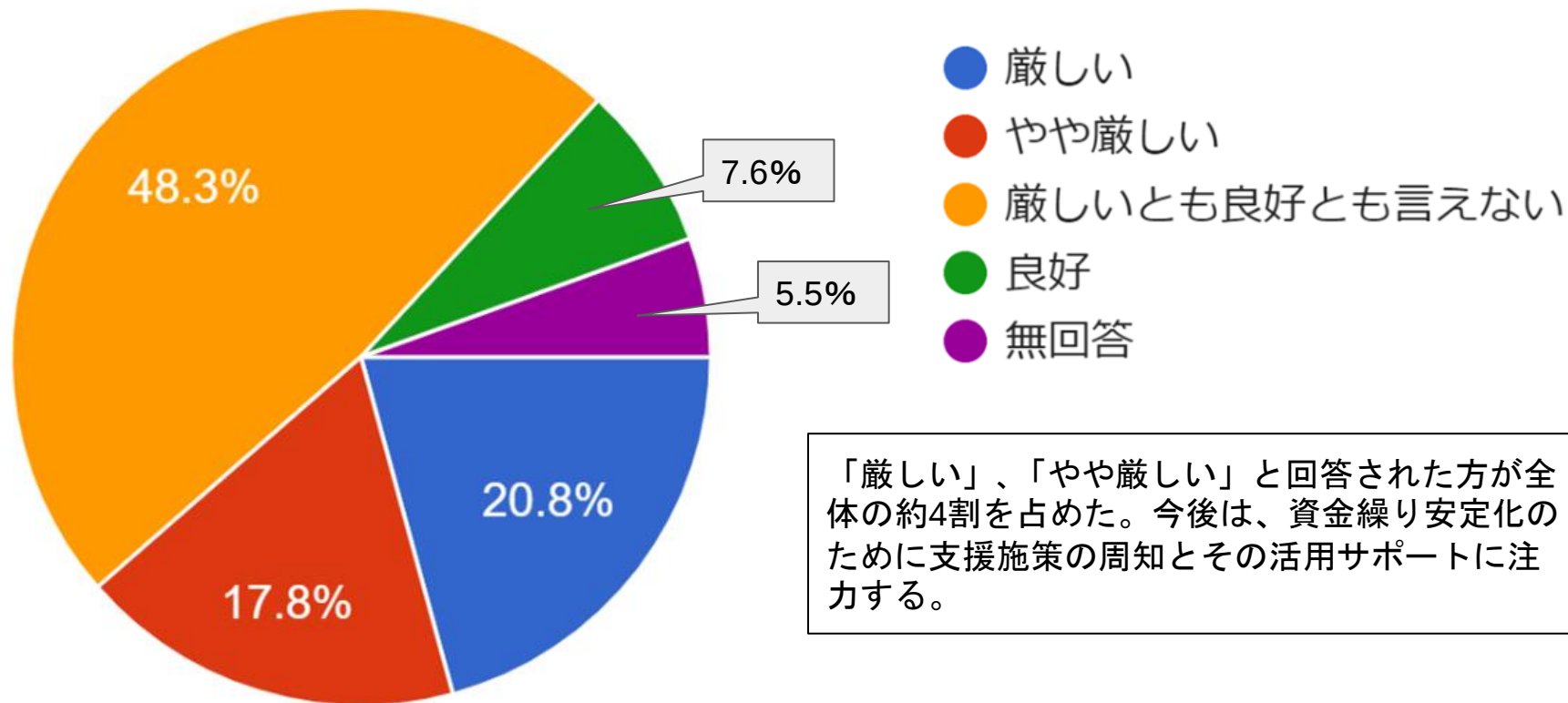
経営状況の確認③

「令和4年中の燃料・原材料・仕入価格・人件費高騰を販売価格に転嫁できましたか？」

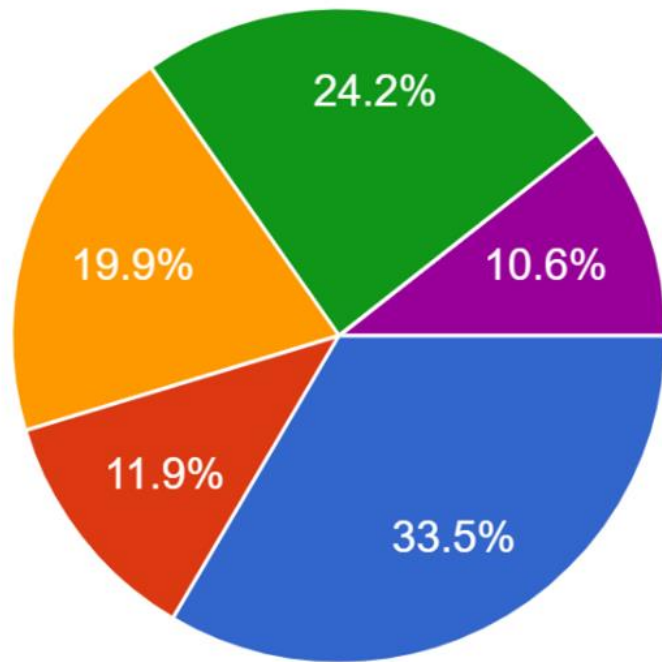


経営状況の確認④

「現在の資金繰りについてお聞かせください。」



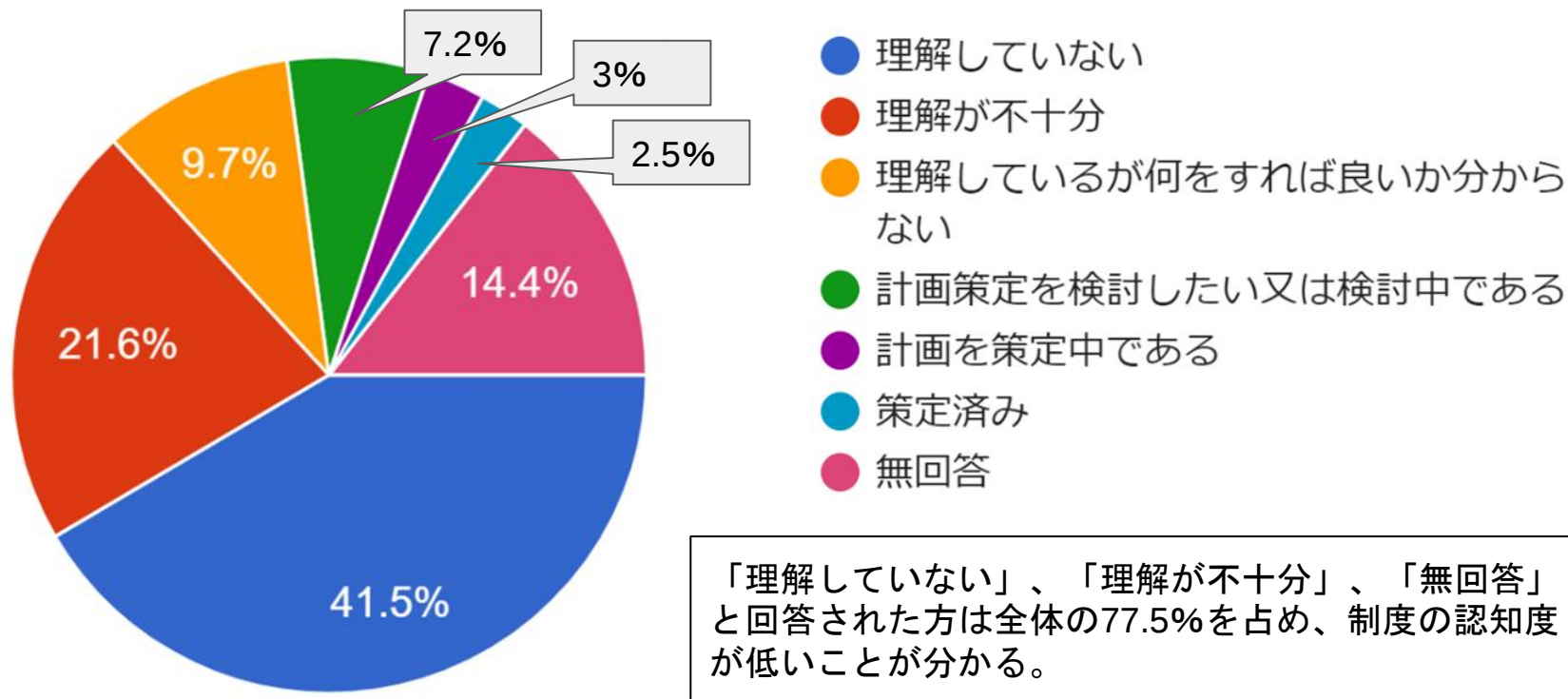
インボイス制度への対応状況



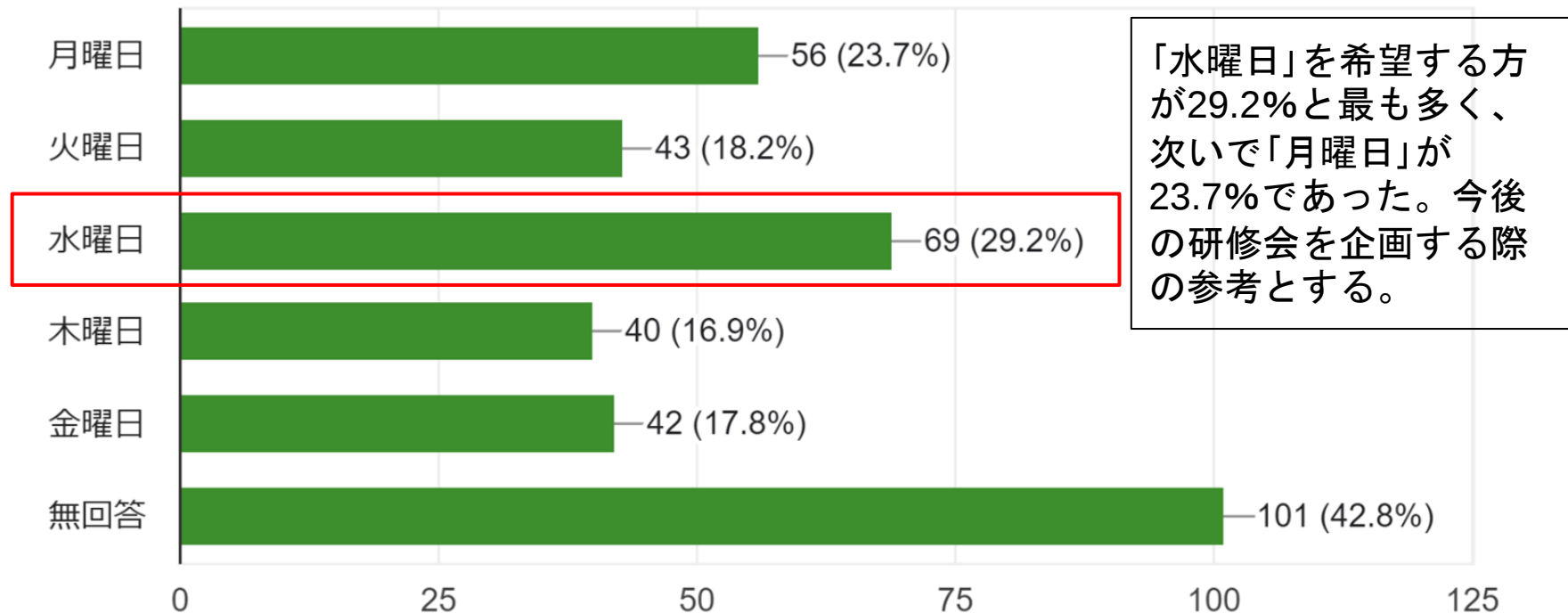
- 登録済み (R5年3月31日迄に登録する場合も含む)
- 登録するつもりだが、令和5年3月31日迄に登録せずしばらく様子を見る
- 登録するかどうかまだ分からない
- 登録しない
- 無回答

3割以上の方がインボイス発行事業者に登録済みで、登録予定の方も含めると半数近く(45.4%)に上り、反対に、登録しないと回答された方は全体の約1/4を占める。今後は、特に登録するかどうか迷っている方に対して制度説明から実務対応まで丁寧な支援にあたる。

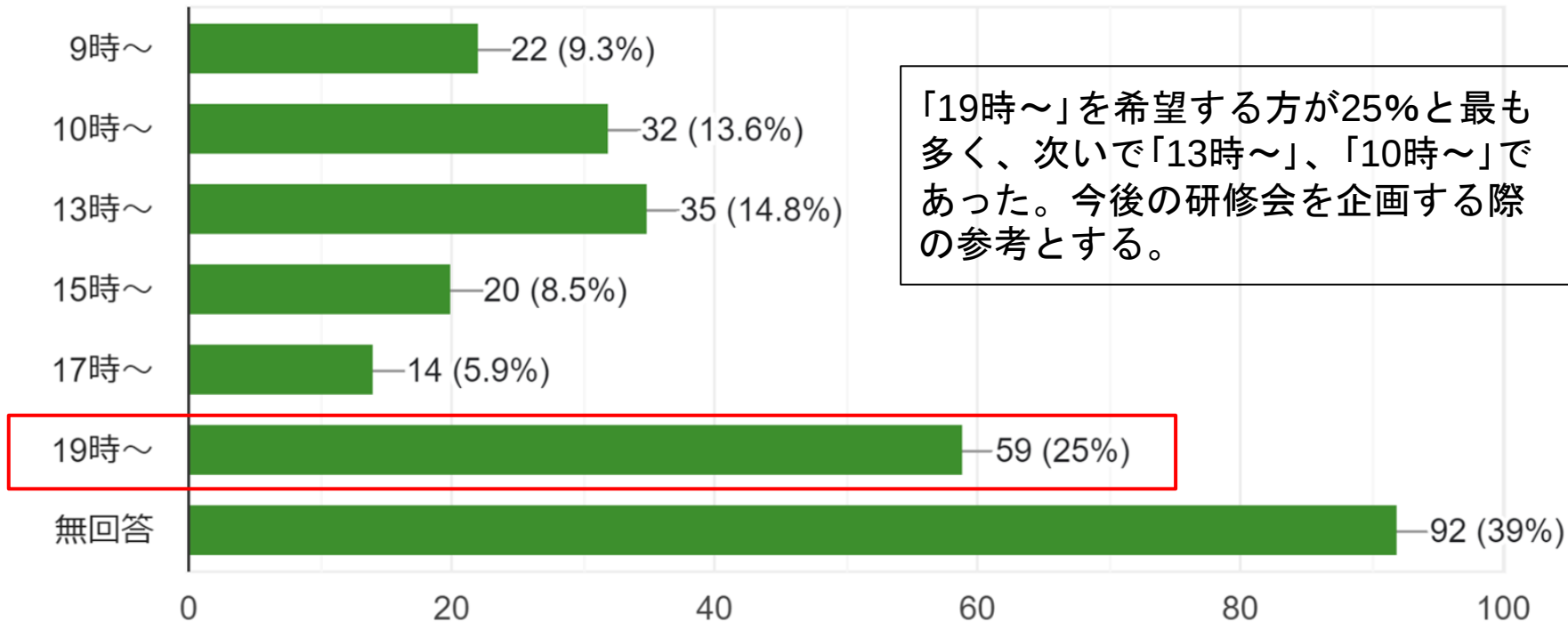
事業継続力強化計画に関する確認



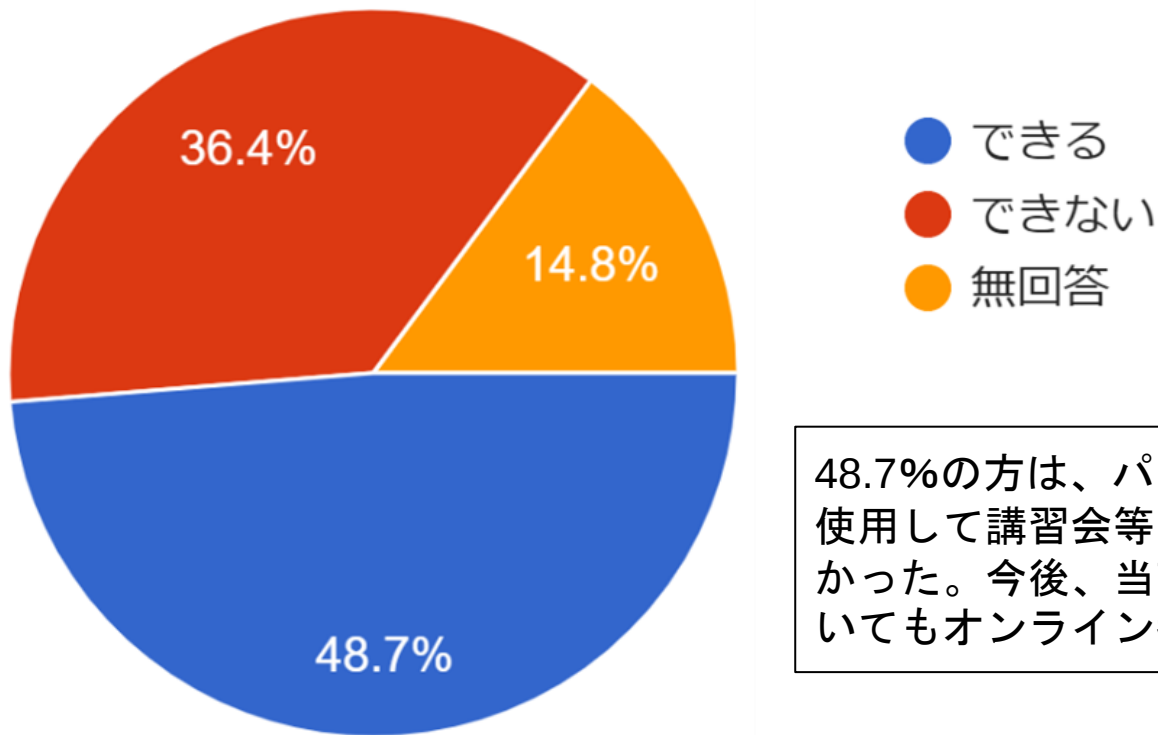
研修会はいつ開催して欲しいですか？【曜日】



研修会はいつ開催して欲しいですか？【時間帯】

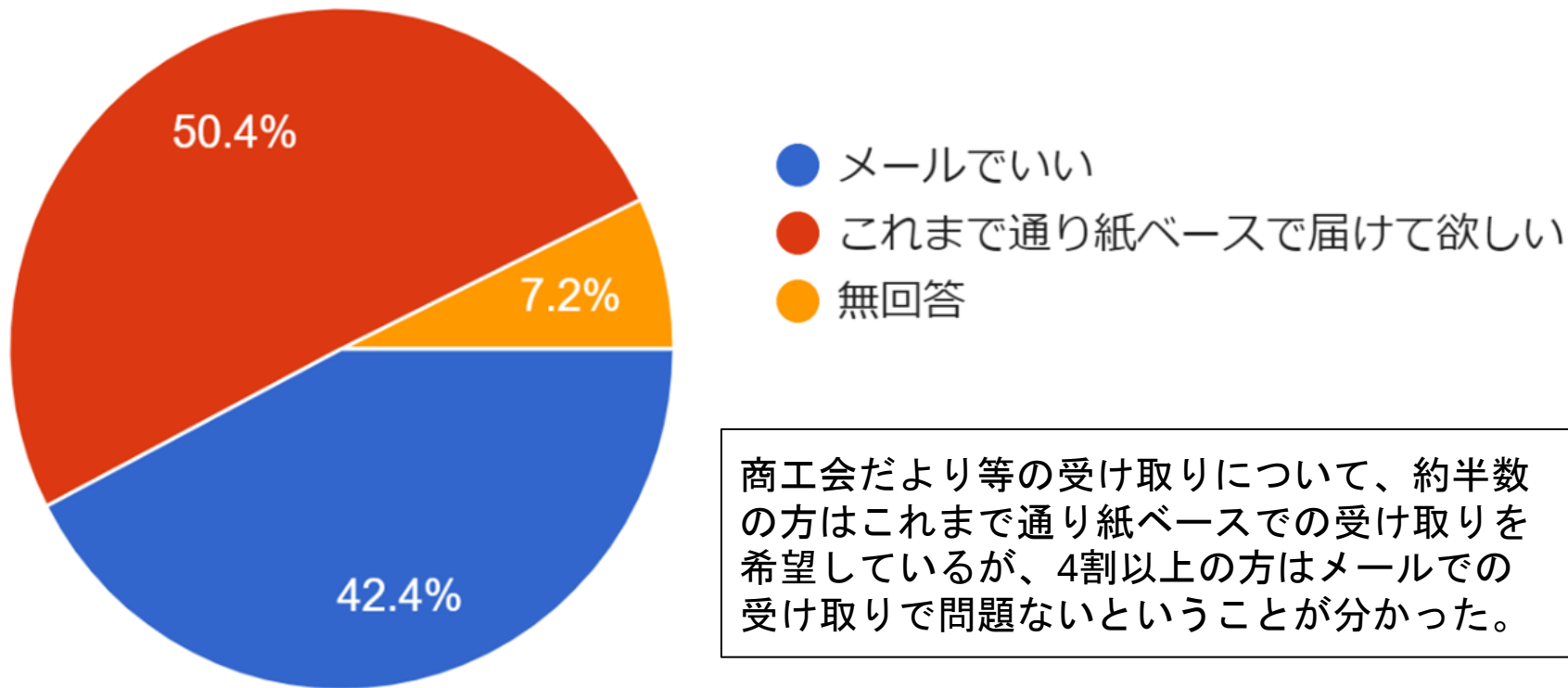


Web研修をパソコンやスマートフォンで受講できますか？



48.7%の方は、パソコンやスマートフォンを使用して講習会等に参加可能であることが分かった。今後、当商工会主催のセミナーについてもオンライン参加に対応していく予定。

商工会だより等をメールで届けることについての確認



意見・要望（自由記入欄）※抜粋

【商工会への意見や要望の他、市や県、国に対する様々な意見や要望をお聞かせください。】

「まだインボイスについて分かってないので詳しく教えてください」

「今年10月スタートのインボイス制度について改正等、商工会だよりなどで発信してほしい」

「商工会だよりはメール（LINE）で良いけどその他は紙であってほしい」

「タイムリーな情報を教えてください」

「今後、何か支援金があればサポートお願いします。」

「物価高、消費の冷え込み、旅行客の回復の遅れに原料、燃料費高騰で厳しい状況です
事業復活支援金はオミクロン株出現の前の支援策であり現在の状況に合わせた支援について商工会として国へ要望を出して欲しいと思います」

「町づくり協議会、商工会、観光協会と連携し地域活性化に寄与した取り組みを考えていかなければならない」

「国・県・市の支援と商工会の零細企業への力添え感謝してます。健康が維持できれば少しでも営業を続けたいと思っております」

「いつもありがとうございます 意見も要望もなし 感謝あるのみ」

「今まで通りこれからもよろしくお願いします。」

調査へのご協力、ありがとうございました。

会員事業者様の経営状況やお悩みを的確に把握するために
今後も定期的にこのような調査を行っていきたいと考えております。
その際は何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

— 高山西商工会 —